

# 語りましょう大和魂

— 皆様の座談会場 —

いつも、「届けます!大和魂」を読んで頂き、誠にありがとうございます。  
 お陰様で、ニュースレター「大名物語」→「届けます!大和魂」を初めて、4年半になります。沢山のお客様から、コメントを頂き本当に嬉しく思っております。  
 コメントの中には、今まで知らなかった歴史の事を教えて下さる方もいます。  
 新しい歴史を知る事もでき、楽しく読ませて頂いています。  
 私達はこの紙面を通じて、いつか歴史を語れる場になればいいなと考えておりました。  
 好きな古美術品があるのは、そこに必ず好きな歴史やストーリーがあるからだと思えます。  
 皆様が知っている歴史・人物などをこの紙面で語りませんか?!  
 日本の素晴らしい歴史を、皆様と一緒に発信し、皆様と一緒に「届けます!大和魂」を創って  
 いたららと、思います。  
 歴史は幅広いので、テーマをお出しします。そのテーマに沿って語りましょう。

さっそくですが  
 今回のテーマは「坂本龍馬暗殺」です。

剣が達人だったにも関わらず、なぜ暗殺されてしまったのか?…など、  
 坂本龍馬暗殺について、皆様が思う事やお考えなどを、お教え下さい!!  
 短い文章でも大歓迎です。皆様のご意見、心よりお待ちしております。  
 \*スペースの都合上、いただいた全てのコメントを掲載できないかもしれませんが、ご了承ください。

## 新春 お年玉プレゼント

同封の応募用紙に以下の項目全てご記入の上  
 Fax・メール・はがきにてご応募下さい。

- クイズの答え
- 大和魂の正直な感想(酷評歓迎)
- 大名、大和魂へのご要望

※当選された方は写真を掲載させて頂きますのでご了承下さい。

弊社のお客様が過去に当選された賞品  
 今年はあなたに当たるかも!?

今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想どしどしお寄せください お待ちしております  
 件名: ニュースレター返信 と入力して送信して下さい。

最新情報は  
 こちらから ホームページ <http://daimyou.com/>  
 広島県尾道市栗原町2-1 3F Eメール [sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp](mailto:sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp)  
 TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

# 届けます! 大和魂 2018年2月 Vol.22

## — 経営理念 —

有限会社大名は「届けます!大和魂!」を合言葉に  
 日本の歴史、古美術を発信し  
 貴方(お客様)の趣味を応援する  
 タイムマシーン企業を目指します

### — 目次 —

- 1 今年の一文字挨拶  
 ~ 花本 隆資 ~  
 ~ 花本 島谷・中堀  
 (はなもとしまたに・なかぼり) ~
- 2 語ります大和魂  
 ~ 中堀(なかぼり) ~
- 3 ハナエモンの  
 明治維新にタグ・イムスリップ!!  
 ~ 花本(はなもと) ~
- 4 語りましょう大和魂  
 ~ 花本・島谷・中堀  
 (はなもとしまたに・なかぼり) ~
- 5 新春お年玉プレゼント  
 ~ 中堀(なかぼり) ~

## 今年の一文字挨拶

# 楽



ご挨拶が遅れてしまいましたが、新年明けましておめでとございます。花本隆資です。  
 昨年も格別のご愛顧頂き、誠にありがとうございました。  
 昨年は沢山の挑戦をしたいと想い「挑」という漢字をスローガンにして、一年を過ごしました。結果は・・・不十分な気も・・・。2018年、今年は「楽」という漢字をスローガンにしたいと思えます。今まで以上に楽しんで生きていく為には? もっと楽しませることはないだろうか?を模索する一年にしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

皆様いかがお過ごしでしょうか? 島谷貴子です。  
 今年のお正月は、子供達とゆっくりとした時間を過ごすことができました。テレビを見て大笑いし、他愛もない会話で盛り上がり、本当に幸せでした。  
 改めてこういう時間が、大切だなと思えました。  
 最高の幸せに一歩でも近づけるようにと思い、私の今年の一文字は「幸」にしました。  
 本年もどうぞ、大名、大和魂を宜しくお願い致します。

# 幸



# 律



中堀明美です。今年の漢字は「律」にしました。  
 「忙しい」を理由に、しないといけない事をついつい後回しにしてしまいます…。  
 そんな時は、仕事でも、家庭でもミスをしちゃいます。  
 2018年は自分を甘やかさず、律していこうと思えます。  
 私の失敗で、お客様(貴方様)にご迷惑をお掛けしないようにしていきたいと思えます。  
 今年は自分自身に負けないよう頑張ります!!  
 本年もどうぞよろしくお願い致します。



こんにちは、中堀明美です。

今号では当時、鐔のブランドとも言われていた「肥後鐔」について語らせて頂きます。

# 語ります 大和魂

## 誰がきっかけで?

ほそかわ ただおき さんざい  
細川 忠興 (三齋: 1563~1645)

忠興の父、細川幽斎(藤孝: 1534~1610)は、武将でありながら、歌や茶道で優れた才能があると有名な文化人でした。忠興もまた武将でありながら、父からの教育、千利休に茶道を学び、後に戦国一の芸術家と言われるようになりました。肥後・八代(熊本県)に居住した後、金工の指導・育成を始めます。その後、林・平田・志水・西垣の4流派を中心に盛んになっていきました。



同じ指導者の下では、似たような作風になりがちですが、忠興は自分だけの美学を押し付けず、概念だけを職人達に伝え、それぞれの個性を活かして作られました。その為、似たような作風がない事が、特徴の一つです。

## ~それぞれの美学~

	特徴	作品
平田彦三	 ・素銅、山銅、真鍮地が多い ・覆輪を施す (覆輪を施しているのは、武士の持ち物として周りを引き締めるという意味だそうです。)	 赤茶茶碗 
志水甚兵衛 甚吾	 ・鉄地が多い ・猛禽類・龍・鶏・牛・鯉の図 ・真鍮で大胆な据え象嵌	 彦三の甥。豪快な図に最初 は目を奪われますが、鉄の質感は、利休が最も愛した楽焼に似せているといわれています。  楽焼茶碗 
西垣勘四郎	 ・銅、真鍮地に毛彫、象嵌を施す ・鉄地に唐草、老松、桐などの透かし彫	 彦三に弟子入りし、八代に住みます。その後は熊本に移りました。繊細な技術と独自の感性が高く評価されています。焼き物の歪みを作風に取り入れ「わびさび」を表現しています。 ※日本の芸術の一つで、あえて不完全な状態にした作品  
林又七	 ・鉄地に透かし ・ねっとりとした鉄味 ・布目象嵌	 さくらばせん 桜破扇図鐔  ※重要文化財 あえて壊れた扇をデザインしている

自分たちの美学を自由に取り入れたからこそ、最高の作品に仕上がったのだと思います。そして、茶道と鐔に関わりがあるなんて本当に驚きました。作品の中に日本人にしかない感性“わびさび”を感じました。そして武器にもなる刀装具を、芸術にまで高めるなんて、本当に凄い事だと思いました。武将茶人でもあった忠興だったからこそ、出来たのだと思います。

皆様はどう感じましたか? ご意見を聞かせて頂けると嬉しいです!!



ハナエモン

# 明治維新にタイムスリップ!

12月号では伊藤博文さんにタイムスリップしたので、今号は良きライバルだったと云われた、この方にタァ〜イムスリップ!



## ぶっちぎりの嫌われ者

## 山縣有朋

やまがた ありとも

34歳にして、陸軍省の長である陸軍卿の補佐をする役目の陸軍大輔を務めていました。陸軍御用達の商人・山城屋和助が陸軍省から無担保で借入した公金を返済出来ず、自殺した、山城屋事件の責任を取る形で辞任します。

※国家歳入の約1%にも及ぶ多額の公金を無担保で貸付けたことに、No.2の山縣が関わっていないはずがないと、お金に関する黒いイメージが付いてしまったからです。

しかし、山縣の代わりになれる者はなく、西郷隆盛の擁護もあり、陸軍卿に就任します。35歳にして、陸軍のトップに昇りつめます。その後51歳で、第三代内閣総理大臣に就任しました。

そんな山縣ですが、嫌われていたエピソードが多く残っています。



### 1. 長州出身者の優遇

元長州出身者を要職へ就かせることが多かった。その反発が山縣の死後、軍部の暴走に繋がったと言われています。

### 2. 政党政治との対立

国民から選ばれた議員達から形成された政党よりも、独自の方針を重視した。そのため、議員、国民から反発を買った。

### 3. 国民が参列しなかった国葬

大正11年2月に山縣の葬儀は国葬として執り行われたのですが、ほとんど政府関係者のみの参列だったそうです。一方、同年1月に国民から人気のあった大隈重信の葬儀には30万人の参列者が。



嫌われ者だった山縣ですが、無謀な戦争は避けたいと願う政治家だったそうです。政党、政党政治家を嫌った理由として、国際的な協調よりも、軍事力をもって危機を打開できると考える政治家が多かったためだそうです。欧米諸国が欧州大戦中に、日本は権益拡大を狙って強硬な外交を展開し始めます。大隈重信内閣は中国に対して、対華二十一カ条要求(中国国内での日本の権益拡大)を提出しました。この要求は対中関係の悪化、更にはアメリカ、イギリスからも不信を招きました。

国際的な協調を大事にしたかった山縣は、対華二十一カ条要求に反対していたそうです。

国民からは大人気だった大隈重信の大失政... 国民からは不人気だったが、山縣有朋の確かな政治判断...

こんなところも歴史の面白いところだと思います!

人気よりも、長期的な国益を考え、行動できた山縣有朋は、日本が誇るべき政治家の1人だと思います!